

18. 学芸員資格の取得について

2021年度以降入学者対象

学芸員課程設置の目的

本課程は、博物館法に基づき、博物館や美術館などの運営にあたる専門職員である学芸員を養成することを目的とする。

学芸員の職務

博物館法に基づく博物館及び博物館相当施設において、博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究と関連する事業についての専門的事項をつかさどる。

学芸員の資格

学士の学位を有する者で、大学において文部科学省令で定める博物館に関する科目の単位を修得したものは、学芸員となる資格を有する。

学芸員資格の取得に関する科目は、次の表に従って履修すること。

各科目の開講時限等はシラバスを確認、あるいは moodle や掲示板での通知を参照。

博物館法施行規則に定める科目		必要 単位数	授業科目	備考
科目				
必修 科目	生涯学習概論	2	生涯学習論A [教育学部開講] 生涯学習社会論	
	博物館概論	2	博物館概論	●
	博物館経営論	2	博物館経営論	●
	博物館資料論	2	博物館資料論	●
	博物館資料保存論	2	博物館資料保存論	
	博物館展示論	2	博物館展示論	
	博物館教育論	2	博物館による学習支援	
	博物館情報・メディア論	2	博物館情報・メディア論	
	博物館実習	3	人文系博物館実習a 人文系博物館実習b 人文系博物館実習c	※
選択 科目	文化史・美術史・考古学	6単位 以上*	人類学	
			人文学概説(日本史1)	
			人文学概説(日本史2)	
			人文学概説(アジア史1)	
			人文学概説(アジア史2)	
			人文学概説(西洋史1)	
			人文学概説(西洋史2)	
			人文学概説(考古学1)	
			人文学概説(考古学2)	
			人文学概説(文化人類学a)	
			人文学概説(文化人類学b)	
			人文学概説(西洋美術史a)	
			人文学概説(西洋美術史b)	
人文学概説(日本美術史a)				
人文学概説(日本美術史b)				

※博物館実習の履修について

- 1) 博物館実習の履修対象者は、必修科目のうち●印の科目6単位と、選択科目から6単位分*の合計12単位を全て修得した者とします。
- 2) 履修には、履修登録とは別に履修希望願を提出しなければなりません。履修希望願の提出期限については、毎年度掲示により指示します。
- 3) 文学部、教育学部の学生で1)の要件を満たした者の中から40名が受講できます。希望者が40名を超える場合は、1)の要件科目の平均点により選抜します。
- 4) 履修許可の認定は、文学部学芸員課程専門委員会において行い、その結果については掲示により通知します。
- 5) 履修を許可された者は、その年度に「人文系博物館実習」の履修登録を行わなければなりません。

19. 公認心理師試験受験資格について

公認心理師資格試験を受験するためには、大学学部において公認心理師となるために必要な科目を修得した上で卒業し、かつその後、(1)一定期間の実務経験を積むか、(2)大学院において公認心理師となるために必要な科目を修得した上で修了する必要があります。

公認心理師となるために必要な学部科目は、次の表に従って履修してください。表の内容(授業科目等)の変更があれば、掲示板や moodle で通知します。公認心理師試験受験資格取得希望者は必ずこまめに掲示板を確認するよう心がけてください。また、科目の履修に際して、履修制限を行うことがあります。公認心理師試験受験資格取得希望者は、1 年次の 1 月頃に行われる説明会に必ず出席してください。

公認心理師法施行規則に定める科目	授業科目	単位	備考
公認心理師の職責	■人文学講義(公認心理師の職責)	1	
心理学概論	人文学概説(心理学概論)	2	
臨床心理学概論	■人文学概説(臨床心理学概論)	2	
心理学研究法	実践演習(心理学研究法)	2	
心理学統計法	実践演習(心理学統計法)	2	
心理学実験	実践演習(心理学実験 a)	1.5	※2科目選択必修 (a/a, a/b, b/b いずれの組合せでも可)
	実践演習(心理学実験 a)	1.5	
	実践演習(心理学実験 b)	1.5	
	実践演習(心理学実験 b)	1.5	
知覚・認知心理学	人文学講義(知覚・認知心理学)	2	
学習・言語心理学	人文学講義(学習・言語心理学)	2	
感情・人格心理学	■人文学概説(感情・人格心理学)	2	
神経・生理心理学	■人文学概説(神経・生理心理学)	2	
社会・集団・家族心理学	人文学講義(社会・集団・家族心理学)	2	
発達心理学	■人文学講義(発達心理学 a)	1	
	■人文学講義(発達心理学 b)	1	
障害者・障害児心理学	■人文学講義(障害者・障害児心理学 a)	1	
	■人文学講義(障害者・障害児心理学 b)	1	
心理的アセスメント	実践演習(心理的アセスメント a)	1	
	実践演習(心理的アセスメント b)	1	
心理学的支援法	■人文学講義(心理学的支援法)	2	
健康・医療心理学	■人文学講義(健康・医療心理学)	2	
福祉心理学	■人文学講義(福祉心理学)	2	
教育・学校心理学	人文学講義(教育・学校心理学)	2	
司法・犯罪心理学	■人文学講義(司法・犯罪心理学)	1	
産業・組織心理学	人文学講義(産業・組織心理学)	1	
人体の構造と機能及び疾病	人文学講義(人体の構造と機能及び疾病)	2	
精神疾患とその治療	■人文学講義(精神疾患とその治療)	2	
関係行政論	人文学講義(関係行政論)	2	
心理演習	実践演習(心理演習 a)	1	「実習演習科目」の履修手続きについて 「心理演習」及び「心理実習」を履修する学生は、表の■を付した科目を全て修得した者とし、履修登録とは別に、定められた手続きにより期限までに履修申込みをする必要があります。なお、履修希望者数が法律に基づく定員を超えた場合には、■のついた科目の成績により選考を行います。
	実践演習(心理演習 b)	1	
心理実習 (80 時間以上)	実践演習(心理実習)	4	